

生み育てやすいピースな長崎県へ

1 出産・子育てが安心してできる長崎

現役産婦人科医の知見を活かし、産前・産後・子育て期間にリアルに必要なとされるケアやサービスの導入を各市町に提案

産後ケア事業の充実

産婦人科医の経験から、産後ケアをより充実させる必要があると考えます。そのために以下の3つに取り組みます。

- ✓ **利用申請の簡素化**
- ¥ **費用負担ゼロ**
- 📢 **産後ケアに取り組む企業・施設の誘致**

産後ケアを受けようとする、からだがもっともきつい時期にもかかわらず紙ベースで複雑な利用申請をしなくてははいけません。

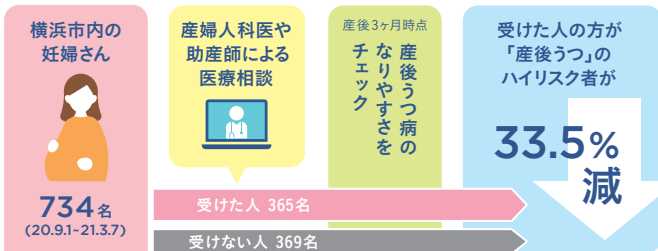
利用申請を簡単にすることで、心身の負担を削減。産後ケアが必要な人にもっと楽に利用してもらえる仕組みが必要だと考えます。



オンライン健康医療相談サービス導入

産婦人科や助産師、小児科医など、専門家に直接相談ができるサービス。

自治体と運営会社、または企業と運営会社が契約するので利用は無料。全国各地で導入が進み、良い結果を出しています。県内での導入が広がるよう働きかけていきます。



妊娠前から提供することで、産後うつ病のリスクとなる人の割合がおよそ2/3に減少しました。同様に小児科医などへのプロに相談ができるので、子育ての不安解消の一助となります。

妊婦健診時の交通費負担ゼロ & 受診費用(助成外分)負担軽減

- 18歳までのお子様の医療費負担のさらなる軽減
- おむつの購入費用負担軽減
- すべてのお子様の保育料のさらなる負担軽減
- 保育園の利用申請の簡素化
- 出産費用の負担軽減
- 男女の育児休暇取得率の向上を目指した企業への働きかけ
- 保育士の待遇改善
- 職場におけるマタハラやパタハラ減少への働きかけ

2 未来志向のまちづくり長崎

若者が住みたくなる活力あるまち

- 雇用創出
- 若者向けの家賃補助と生活支援
- 新規事業への公的支援の充実
- 移住元を問わない移住助成制度と申請の簡素化
- プロスポーツクラブを中心としたユース育成拠点の整備
- スマートコンパクトシティの推進
- プロスポーツクラブ及び選手との交流でまちを活性化
- パーソナルモビリティ特区の導入と斜面地での応用

3 平和が受け継がれる長崎へ

継承と発信

平和教育関連資料をデータベース化し、平和教育を全国へ普及させ、世界中の人が平和を学べる場を創出

